

日本の近代 — 模倣と創造 —

日本近代の文化は、欧米文化の直訳的な模倣からスタートし、日本固有の条件の中で、新しいものの創造へ向かって行きます。総合研究センター共同研究「日本の近代 — 模倣と創造 —」の成果を踏まえ、文化の諸領域の足取りをたどります。

2017年2月18日(土) 午後2時～4時

山下 昇 (共通教育センター教授)

「米作家フォークナーと近現代日本文学
(芥川・太宰・村上春樹)」

2017年2月25日(土) 午後2時～4時

岩口 摂子 (人間発達学部教授)

「幼児歌曲における時代と歌の旋律性
— わらべうたと唱歌の旋律の系統 —」

2017年3月4日(土) 午後2時～4時

黒坂 俊昭 (音楽学部教授)

「山田 耕筈のめざした音楽」

2017年3月11日(土) 午後2時～4時

高木 学 (人文学部准教授)

「2000年代のアニメと若者
— アニメにおける定型と変化 —」

聴講無料・申し込み不要

場所：相愛大学南港キャンパス 図書館3階 視聴覚室

イベントの妨げになると判断する行為を行った場合は、ご退場いただく場合があります。

主催 相愛大学総合研究センター

共催 相愛大学図書館

お問い合わせ 相愛大学教学課 (担当：富岡 sougouken@soai.ac.jp)